

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開 催 日	催 物 ご 案 内 () : 開催地	参 加 費 (テキスト代)	申 込 締 切 期 日 等	掲 載 号
9月8日(月)	来日学者講演会(岡山)	無料	—	本 号
9日(火)	来日学者講演会(東広島)	無料	—	本 号
17~19日(水~金)	第71回有機金属化学討論会(岡山)	—	—	第83巻5号
19~20日(金~土)	第22回糖鎖科学コンソーシアム(JCGG)シンポジウム(東京)	—	—	第83巻7号
24~26日(水~金)	第59回有機反応若手の会(習志野)	—	—	第83巻6号
24~26日(水~金)	第41回有機合成化学セミナー(郡山)	—	—	第83巻8号
26~27日(金~土)	第39回若手化学者のための化学道場(松山)	—	—	第83巻7号
29~30日(月~火)	2025年度有機合成化学北陸セミナー(あらわ)	—	—	第83巻8号
29~30日(月~火)	第16回大津会議 Otsu Conference 2025(大津)	—	—	第83巻5号
10月4日(土)	第10回学生のためのセミナー(企業の若手研究者との交流会)(WEB)	—	—	本 号
7~8日(火~水)	入門触媒科学セミナー(大阪)	—	9月11日 70名	第83巻7号
10日(金)	セミナー「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術—講演&事業所見学会—」(大津)	—	9月26日 30名	本 号
14~15日(火~水)	光化学講座シリーズ 2025 光化学基礎講座 27(WEB)	—	—	第83巻8号
28日(火)	セミナー「代替肉とアップサイクルから食の「さすてなぶる」を考える」(泉佐野)	—	10月10日 30名	本 号
11月1~4日(土~火)	第69回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会(TEAC2025)(徳島)	—	—	第83巻6号
6~7日(木~金)	ナノ材料の総合分析講習(大阪)	—	10月15日	第83巻8号
6~7日(木~金)	第127回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	第83巻7号
7~10日(金~月)	第12回アジアシクロデキストリン国際会議・第41回シクロデキストリンシンポジウム(京都)	—	—	第83巻8号
8~9日(土~日)	第56回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(岐阜)	—	—	第83巻7号
13~14日(木~金)	第48回フッ素化学討論会(豊橋)	—	—	本 号
14日(金)	日本希土類学会第43回講演会(横浜)	—	10月17日	本 号
21日(金)	ミニシンポジウム千葉 2025(千葉)	無料	—	—
28日(金)	ハロゲンシンポジウム —キックオフシンポジウム—(松山・WEB)	無料	10月31日	本 号
28日(金)	2025 ハロゲン利用ミニシンポジウム —第17回臭素化学懇話会年会 in 松山—(松山)	—	—	本 号
29~30日(土~日)	第89回有機合成化学協会関東支部シンポジウム —新津シンポジウム—(新潟)	—	—	本 号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(11月号は9月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

来日学者講演会

主催 有機合成化学協会中国四国支部

日時：9月8日(月)16:30~18:00

会場：理学部1号館21講義室(岡山市北区津島中3-1-1)

講師と演題：

「(3d)Metal catalysis for the construction of functionalized aromatic rings」

Prof. Marko Hapke(Institute for Catalysis(INCA), Johannes Kepler University Linz)

参加費：無料

連絡先：700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学異分野基礎科学研究所 西原康師(TEL 086-251-7588, e-mail: ynishiha@okayama-u.ac.jp)

来日学者講演会

主催 有機合成化学協会中国四国支部

日時：9月9日(火)

会場：広島大学理学部E208講義室(東広島市鏡山1-3-1)

講師：Prof. Martin Kotora(Charles University, Czech Republic)

演題：Flat Aromatic Compounds and Their Transformations to Substances with 3D Architectures

参加費：無料

連絡先：739-8526 東広島市鏡山1-3-1 広島大学大学院先進理工系科学研究科 吉田拓人(TEL 082-424-7724, e-mail: yhirotto@hiroshima-u.ac.jp)

セミナー「脱炭素社会を見据えた最新の膜分離技術—講演&事業所見学会—」

主催 化学工学会関西支部

協賛 有機合成化学協会関西支部

日時：10月10日(金)13:00~17:10

会場：東洋紡(株)／東洋紡エムシー(株)総合研究所(大津市堅田2-1-1)

プログラム：

1. 講演会

1) 自立ナノ膜を用いた気体分離とCO₂回収技術への展開(九州大カーボンニュートラル・エネルギー国際研)藤川茂紀

2) 膜分離を用いた産業廃水からのアンモニア回収・再利用(神戸大院科学技術イノベーション研)新谷卓司

3) 有機溶剤回収の歴史とこれからの技術(日本リファイン)堀博

4) 中空糸膜を用いた超濃縮技術および、その用途展開について(東洋紡エムシー)安川政宏

2. 見学会：東洋紡エムシー(株)総合研究所

3. 名刺交換会

申込締切：9月26日(金)，定員30名

参加費：主催・協賛団体個人正会員20,000円，主催・協賛団体所属法人会員24,000円，大学・公設機関8,000円，学生会員3,000円，会員外学生5,000円，会員外38,000円

問合先・申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: apply@kansai-scej.org, HP <https://www.kansai-scej.org/topics/6372>)

セミナー「代替肉とアップサイクルから食の「さすてなぶる」を考える」

主催 化学工学会関西支部

協賛 有機合成化学協会関西支部

日時：10月28日(火)13:00~17:30

場所：不二製油(株)不二サイエンスイノベーションセンター(泉佐野市住吉町)

プログラム：

1. 工場見学会

2. 講演会

1)【特別講演】アップサイクル食品のバイオプリンティング(阪大院基礎工)境慎司

2)【技術講演】

①植物由来代替食品(プラントベースフード)の現状と今後の展開(不二製油)齋藤裕

②食品副産物のアップサイクル培養による麹菌の代替タンパク質開発(仮)(麹ラボ)萩原大祐

③Z世代の考える「さりげなビリティ」(With us コネクト)菅原龍佑ほか アシスタント

3)名刺交換会

申込締切：10月10日(金)，定員30名

参加費：主催・協賛団体個人正会員19,000円，主催・協賛団体所属法人会員23,000円，大学・公設機関7,000円，学生会員3,000円，会員外学生5,000円，会員外37,000円

問合先・申込先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 化学工学会関西支部(TEL 06-6441-5531, e-mail: apply@kansai-scej.org, HP <https://www.kansai-scej.org/topics/6284>)

第48回フッ素化学討論会

主催 日本フッ素化学会

協賛 有機合成化学協会ほか

日時：11月13日(木)~14日(金)

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT(440-0887 豊橋市西小田原町123)

講演：

1. 招待講演 相田卓三(東京大学，理化学研究所)，鷹巣守(大阪大学)

2. 一般講演 口頭発表およびポスター発表

発表・参加申込・参加費：HP(<https://sfcj.jp/nenkai.html>)よりお申し込みください。

参加費：HPをご覧ください。

発表申込締切：9月26日(金)

問合先：441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 豊橋技術科学大学 柴富一孝(TEL 0532-44-6810, e-mail: shiba@chem.tut.ac.jp)

日本希土類学会第43回講演会

主催 日本希土類学会
協賛 有機合成化学協会ほか
後援 日本農芸化学会

日 時：11月14日(金)13:30～

会 場：崎陽軒本店 会議室1号室(220-0011 横浜市西区高島2-13-12)

講 演：

1. 「希土類産業の経済的重要性と今後期待される研究開発(仮題)」(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))清水孝太郎
2. 「化学修飾酵母を用いた溶液中に含まれる希土類元素の回収」(大阪公立大学)東雅之氏
3. 「希土類元素を活用するメタン・メタノール酸化細菌」(産業技術総合研究所)加藤創一郎

申込方法：HP(<https://www.kidorui.org/lecture.html>)よりお申し込みください。

参加申込締切：10月17日(金)

問 合 先：680-8552 鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学工学部化学バイオ系学科増井研究室 日本希土類学会事務局(TEL 0857-31-5264, FAX 0857-31-5264, e-mail: office@kidorui.org)

ハロゲン シンポジウム ーキックオフシンポジウムー

主催 ハロゲンシンポジウム
共催 日本フッ素化学会, 臭素化学懇話会,
ヨウ素学会
協賛 有機合成化学協会ほか

日 時：11月28日(金)9:00～12:00

会 場：愛媛大学城北キャンパス(790-8577 松山市文京町3)(オンライン併用)

特別講演：

「フッ素のキャラクターを生かした機能性材料の創製」日本フッ素化学会会長(福井大学)米沢晋
「臭素化学懇話会とハロゲン利用ミニシンポジウム」臭素化学懇話会会長(愛媛大学)宇野英満
「日本のヨウ素資源と最近のトピックス」ヨウ素学会会長(千葉大学)荒井孝義

参加申込締切：10月31日(金)

参加登録費：無料。なお、同日の午後に「2025 ハロゲン利用ミニシンポジウムー第17回臭素化学懇話会年会 in 松山ー」が開催されます。午後のシンポジウムに対面で参加される方は、別途申込が必要です。

申込先・問合先：千葉大学大学院理学院 荒井孝義(TEL 043-290-2889, e-mail: tarai@faculty.chiba-u.jp, HP <https://ciric.chiba-u.jp/halogen/index.htm>)

2025 ハロゲン利用ミニシンポジウム ー第17回臭素化学懇話会年会 in 松山ー

主催 臭素化学懇話会
協賛 日本化学会, 有機合成化学協会

日 時：11月28日(金)

会 場：愛媛大学城北キャンパス南加記念ホール(790-8577 松山市文京町3)

招待講演：

「芳香族炭素アニオンの反応制御を鍵とするハロゲンダンス」(神戸大学)岡野健太郎

「トリフルオロメチル化と関連反応の開発」(群馬大学)網井秀樹

「N-ハロアミド類を活用するアミド化反応の開発」(大阪大学)南方聖司

「東ソーグループのハロゲン関連技術」(東ソー株式会社)白井智大

特別講演：

「私たちの暮らしを支えるハロゲン化学～その現状と将来展望～」(臭素化学懇話会副会長)江口久雄

発表申込締切：10月17日(金)

参加申込・予稿原稿締切：10月31日(金)

参加登録費：無料。ただし主催・協賛学会会員・学生以外で要旨集の必要な方は3,000円(当日支払い)。

懇 親 会：11月28日(金)18:15より愛媛大学城北キャンパス校友会館で開催予定。懇親会費：予約[一般]5,000円, [学生]2,000円。当日1,000円増。

参加登録・予稿原稿方法：詳細は下記HPをご覧ください。

申込先・問合先：愛媛大学学術支援センター 森重樹(実行委員長)(TEL 089-927-9663, e-mail: mori.shigeki.mu@ehime-u.ac.jp, HP: <https://sites.google.com/view/syusokagaku-konwakai>)

第89回有機合成化学協会関東支部シンポジウム ー新津シンポジウムー

主催 有機合成化学協会関東支部
共催 新潟薬科大学ほか
後援 日本農芸化学会

日 時：11月29日(土)～30日(日)

会 場：新潟薬科大学新津駅東キャンパス(956-0864 新潟市秋葉区新津本町1-2-37)

特別講演：

大阪大学大学院工学研究科 教授 南方聖司

東京薬科大学生命科学部 教授 伊藤久央

富士フイルム株式会社 フェロー／関東支部長 大林達彦

発表申込締切：9月30日(火)

発表要旨締切：10月20日(月)必着

参加申込締切：11月14日(金)(予約申込のみとさせていただきます)

参 加 費：主催・共催・後援学協会会員4,000円, 学生2,000円, 非会員12,000円(いずれも税込, 要旨集1冊を含む)

懇 親 会：「アートホテル新津駅前」にて開催(立食形式)

懇親会参加費：一般6,000円, 学生4,000円)

発表形式：口頭発表。講演時間は討論を含んで15分を予定しておりますが、応募件数により調整させていただくこともあ

りますので、予めご了承ください。

発表要旨作成要領(A4・1ページ)：下記シンポジウム HP へ掲載し、発表登録者へ後日メールでも作成要領をお送りいたします。

発表・参加申込方法：協会 HP 内「第 89 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム」(https://www.ssocj.jp/event/kanto_20251129/)より、お申し込みください。

問 合 先：101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 有機合成化学協会・関東支部(TEL 03-3292-7621, e-mail: syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp)

* * *

公益財団法人東洋合成記念財団 2026 年度研究助成の募集

1. 募集要項

(1) 助成対象研究テーマ：

- ・有機・無機および高分子化合物の光化学に関する研究

- ・感光性有機化合物、感光性樹脂及びリソグラフィ関連材料に関する研究
- ・有機化合物の不純物除去技術又は分離精製技術に関する研究
- ・化学プロセス工学に関する研究
- ・香料及び香気成分に関する研究
- ・新規触媒の開発及びそれを用いた有機合成反応に関する研究

(2) 対象者：

- ・国内の大学または学術研究機関に常勤し、研究を主体的に行っている 45 歳以下の研究者
- ・実質的に同一の研究テーマで他の財団の助成金等を受けていない

(3) 募集期間：2025 年 9 月 1 日より 2025 年 10 月 31 日

2. 助成内容

(1) 助成金額 1 件 200 万円, (2) 助成件数 2 件程度

3. 連絡先：(公財)東洋合成記念財団事務局 市川市上妙典 1603 番 地(TEL 047-320-5766, e-mail: tgk_zaidan@tgcfnd.or.jp, HP <http://www.tgcfnd.or.jp/>)